

中区 区域まちづくり事業 効果検証シート

事業名称		実施主体					
ひるどきコンサート事業		中区役所企画総務課					
事業目的	事業内容	活動指標	H30	R1	R4		
区民に親しまれる開かれた区役所づくりをめざすとともに、区民が身近な場所で芸術にふれる機会を提供し、地域文化の振興を図る。	堺市文化振興財団の堺市新進アーティストバンクに登録しているアーティストに出演を依頼し、中区役所にてコンサートを開催する。秋は室内で、秋の深まりと冬の訪れが感じられる選曲のもと開催し、春は中区役所東側コミュニティガーデンの桜とチューリップが満開になる時期に合わせて屋外にて開催する。来場者が全身で季節を感じられるよう工夫する。	開催回数	4回	3回	1回		
		来場者数	535人	390人	160人		
①妥当性	②協働の視点	③インパクト	④効率性				
○	親子連れの方から年配の方まで、幅広い世代の区民が身近な場所で芸術に触れる機会を提供しており、引き続き、区役所が主体的に行うべき事業である。	○	公益財団法人堺市文化振興財団が運営する、「堺市新進アーティストバンク」を積極的に利用し、本市での演奏を希望する新人アーティストへ出演する機会を提供した。また、事前にアーティストと打ち合わせし、春らしいプログラムを構成した。	○	クラシックや歌謡曲などバラエティ豊かな選曲、季節を感じられる選曲など、幅広い世代に楽しんでもらえるようなコンサートを実施した。また、春の会場としたコミュニティガーデンは、中区内の桜の名所の一つでもあり、お花見や記念撮影に訪れる区民も多く、満開の桜と花壇を背景に特設したステージでの演奏は、他区からも市民が訪れるものであった。	○	コンサートの前後の時間を利用し、来場者へ、中保健センターが健診案内、中堺警察が防犯啓発チラシを配布することで、色々な情報発信を合わせて行うことができた。また、区民にとって身近な場所である区役所において、同種の事業は他にない。
⑤自立発展性	総合評価						
-	○	以前より、本事業は年配の方を中心に好評をいただいている。コロナ禍によりR2～3年度および令和4年度の9月開催は中止していたが、3月に実施したアンケートから、再開を楽しみに待っていたとの声が多く、区民の身近な外出先として重要な役割を担っていることが伺える。また、観覧席の一部に幼児用シートを敷くことで、お散歩ついでに立ち寄る親子連れも見受けられたことから、幅広い層に文化(芸術)にふれる機会を提供することができた。					
今後の方向性(課題、改善提案等)							
拡充 継続 見直し 廃止	今後も、屋外・屋内問わず区役所を会場としてコンサートを開催する予定である。出演者については、プロもしくはセミプロ以上のアーティストに出演依頼をすることにより、提供する音楽に一定の質を確保し、来場者が安心して楽しめるよう実施したい。子どもやその保護者の方から、年配の方まで幅広い層の方々に、より多く聴きに来ていただくため、広報手法・プログラム構成に趣向を凝らす必要がある。また、音楽の提供のみに限らず、他の事業と連携するなど多方面からの効果が見込めるような事業内容を検討していきたい。						